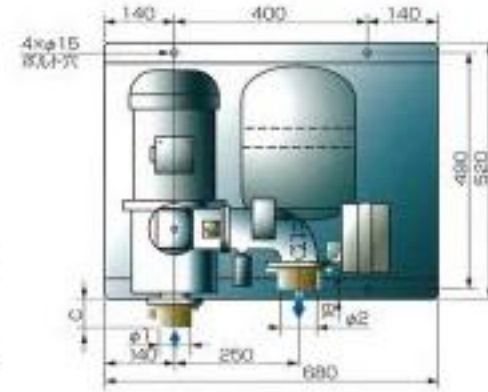
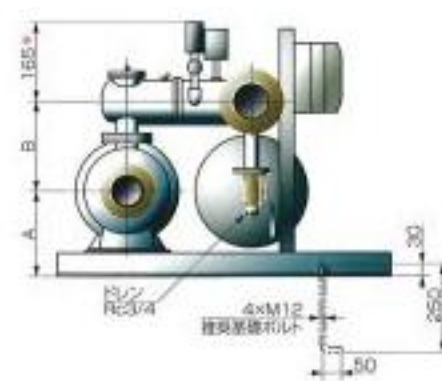


**運転方式**  
 ①水の供給が止ると、配管の圧力はタンク内は高圧のポンプが停止していき、徐々に低下し、圧力が一定程度まで低下すると、圧力センサが検出してポンプが起動します。流量が一定以上になり、フロースイッチが停止水量を検出すると、ファンが運転停止動作を行います。後述します。  
 ②上記の運転状態のポンプの交換を行います。  
 ③1台目のポンプが運転中、流量が増え、圧力が一定以上まで低下すると、圧力センサが検出し、後述ポンプが起動します。同時にタイマがカウントを開始します。流量が増え、圧力が一定程度以上になると圧力センサが検出します。タイマのカウントが終了すると、先述ポンプが停止します。  
 ④2台目の流量が増え、約100L/minになりフロースイッチが停止水量を検出すると、ファンが運転停止動作を行います。後述ポンプが停止します。

**標準仕様**  
 ●ポンプ (2台) ●圧力タンク (ダイヤフラムタンク10L) ●フロースイッチ (2個) ●プレートチェック弁 (2個) ●三方ワンタッチ弁 ●圧力センサ ●吐出し集気管 ●浮水栓 (2個) ●ユニットベース ●制御盤 ●電圧フランジ

BL認定機種:全機種  
 (BLマークの記載が必要な場合、その部に記載ください。特許仕様となります。)

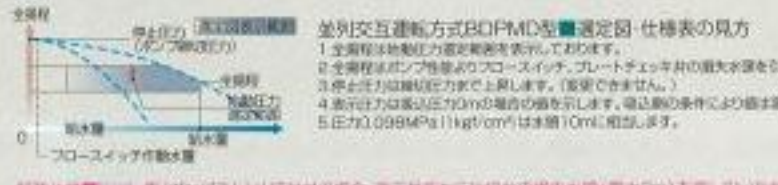


- 1.ユニット内には、切替弁を設置しておりませんので、ユニット出口にメンテナンス用として、必ず切替弁を設置してください。
- 2.三方ワンタッチ弁を利用して、圧力調整を行う場合は、ドレンから30~50L/minの流量が流れますので、仮設配管を設置してください。
- 3.>10L/s (200)の場合は210とご指定。(特許仕様)

### 並列交互運転方式標準仕様表

径 (口径) (mm)	機名	電圧	制御用 電力 (kW)	標準仕様			圧力タンク 許容圧力 (MPa)	圧力 センサ 型式	圧力センサ調整圧 (MPa)	使用ポンプ 機種	騒音値 (dB(A))		
				給水量 (L/min)	全揚程 (m)	静圧 (MPa)							
25	25BDPMD6.4SA	単相100V	0.4	180	11.5	0.27	0.08	0.07	0.17	25MDPA26.4S	52		
	25BDPMD6.4A	三相200/220V								25MDPA26.4	50		
32	32BDPMD6.4SA	単相100V	0.8	270	8	0.21	0.08	0.07	0.23	32MDPA26.4S	49		
	32BDPMD6.6SA	三相200V										32MDPA26.6S	57
	32BDPMD6.4A	単相100V										32MDPA26.4	47
	32BDPMD6.75A	三相200/220V										32MDPA26.75	50
	32BDPMD6.11A	単相100V										32MDPA36.11	52
40	32BDPMD6.11B	三相200/220V	3.7	500	23	0.17	0.08	0.07	0.23	40MDPA36.2	56		
	40BDPMD6.75A	0.75										40MDPA6.75	55
	40BDPMD6.11A	1.1										40MDPA26.11	53
	40BDPMD6.15A	1.5										40MDPA26.15	53
	40BDPMD6.22A	2.2										40MDPA36.22	56
	40BDPMD6.37A	3.7										40MDPA36.37A	59
	40BDPMD6.37B	3.7										40MDPA36.37B	59
	40BDPMD6.5A	5.5										40MDPA36.5	62
	40BDPMD6.75A	7.5										40MDPA36.75	66
	40BDPMD6.75B	7.5										40MDPA36.75B	67
65	65BDPMD6.15A	三相200/220V	11	800	12	0.35	0.08	0.07	0.23	50MDPA26.2	61		
	50BDPMD6.15A	0.15										50MDPA6.15	58
	50BDPMD6.22A	0.22										50MDPA26.22	61
	50BDPMD6.37C	3.7										50MDPA36.37A	61
	50BDPMD6.37D	3.7										50MDPA36.37B	61
	50BDPMD6.55	5.5										50MDPA36.55	63
	50BDPMD6.75	7.5										50MDPA36.75	66
	50BDPMD6.85	8.5										50MDPA36.85	67
80	80BDPMD6.75	三相200/220V	11	1300	40	0.71	0.08	0.07	0.23	85MDPA36.75	69		
	85BDPMD6.75	7.5										85MDPA36.75	69

注1)騒音値は床の面高さから1mで測定した値です。実機での実測値の範囲は約±1dB (A)です。また、騒音値は1m以内で測定した値です。騒音値は1kg/cm<sup>2</sup>です。



特許仕様:吐出し弁(ポンプごと)に切替弁の場合、表示仕様から切替弁の損失水頭(最大3m)を差し引いた仕様となりますのでご注意ください。

### 外形寸法表単独運転方式/BDSMD型

機名	電動機出力 (kW)	吸込口径 φ1	吐出し口径 φ2	A	B	C	質量 (kg)
25BDSMD6.4SA	0.4	Rc1					50
25BDSMD6.4A							
32BDSMD6.4SA	0.8	Rc1 1/4	Rc1 1/4	150	205	-23	60
32BDSMD6.6SA							
32BDSMD6.4A	0.4	Rc1 1/4	Rc1 1/4	150	205	-23	50
32BDSMD6.75A	0.75						
32BDSMD6.11A	1.1	Rc1 1/4	Rc1 1/4	150	205	-23	70
32BDSMD6.11B							
40BDSMD6.75A	0.75	Rc1 1/4	Rc1 1/4	175	180	40	65
40BDSMD6.11A	1.1						
40BDSMD6.15A	1.5	Rc1 1/4	Rc1 1/4	175	180	40	70
40BDSMD6.22A	2.2						
40BDSMD6.37A	3.7	Rc2	Rc2				75
40BDSMD6.37B	3.7						
50BDSMD6.15A	1.5	Rc2	Rc2				70
50BDSMD6.22A	2.2						
50BDSMD6.37C	3.7	Rc2	Rc2				75
50BDSMD6.37D							

### 配管施工について

配管は下記の内容にしたがって施工願います。

- 1.給水ユニットに無理な負荷がかからないよう十分な配管支持を設けてください。
- 2.流入口とポンプ吸込口の間は、30cm以上離してください。
- 3.吐出し配管に仕切弁を設けてください。また、フローチェック弁を設けると点検時に便利です。
- 4.三方ワンタッチ弁を利用して圧力調整を行う場合、ドレン口から30~50L/minの流量が流れますので仮設配管を設置するなどしてください。

### 5.吸込配管はポンプごとに設け、短くかつ曲がりやを少なくしてください。

- (1) 流し込みの場合  
 吸込配管に仕切弁を設け、末端にはストレーナを設けてください。流し込み揚程が5m以上の場合はお問い合わせください。
- (2) 吸上げの場合  
 吸込全揚程は-4.5m以内、吸込全揚程-6m以内としてください。  
 ①吸込配管の末端には、ストレーナ付フット弁を取り付け水中深く沈めてください。  
 ②吸込配管途中にチェック弁を設ける場合は、水より低い位置に取り付け末端にはストレーナを取り付けてください。

